

施工仕様書 「セラファンデ弾性」

概要	セラファンデ弾性は合成樹脂エマルジョン系フィラーで仕上塗材用の下地調整塗材で、既調合型の為、混練の手間が省けます。また、乾燥が早く、セメント系フィラーに比べて工期が短縮できます。
特徴	既調合型のため、混練の手間が省け、取扱いが容易となります。 乾燥が早く、セメント系フィラーに比べて工期の短縮が可能となります。 下地も目つぶし及び吸い込み止め効果を合せ持っている為、ALCパネルをはじめ、各種下地に適用することができます。 施工は左官刷毛塗り、ローラー塗り、左官ゴテ塗り、吹付塗りなどの使い分けが可能となっています。 下地に対する接着力が優れ、特に初期接着力に顕著な効果を示します。
用途	住宅、マンション、事務所、店舗、学校、その他建築物(新築・改修)の内外壁面。
適用下地	コンクリート面、セメントモルタル面、プレキャストコンクリート部材、ALCパネル、その他各種板・ボード類等。

※ 表中の数値は標準状態および塗装面が平滑時の値です。施工時期・下地の形状・状態により、多少の差異を生じる事があります。間隔時間は気温23℃(湿度50%)の場合ですが、低温・高温等で乾燥条件が悪い環境の場合は間隔時間を長めにとってください。

【標準施工仕様】

工程	使用材料名と調合割合	所要量 (kg/m ²)	使用器具	回数	間隔時間
1 下地調整 (吹付塗 装)	セラファンデ弾性 16kg 清水 0.3~0.8kg	0.8~1.3	・リシンガン、万能ガン 口径:4~5mm 圧力:390~490KPa	1	16時間以上
1 下地調整 (ローラー塗 装)	セラファンデ弾性 16kg 清水 0.5~0.9kg	0.8~1.3	砂骨ローラー	1	16時間以上
1 下地調整 (ローラー塗 装)	セラファンデ弾性 16kg 清水 0.5~0.9kg	0.3~0.6	ウールローラー	1	16時間以上

※上記の各数値は全て標準のものです。施工方法、施工条件等により多少の差異を生じる事がありますのでご了承ください。

※ 注意事項

- ・コンクリートおよびモルタルなど、新しい面は夏期14日間、冬期21日間以上乾燥、養生させ、含水率10%以下、pH10以下の状態で施工してください。
- ・表面に付着しているエフロレッセンスによる白粉、未硬化セメント粉、劣化塗膜等の汚れはブラシ、サンドペーパーで除去し、必要に応じて水洗いしてください。
- ・型枠離型剤等の油脂類が付着している場合は、シンナーや洗浄液などで除去してください。
- ・下地の不陸、段違いはサンダーで平滑にして調整し、クラック、ピンホール、巣穴、ジャンカ等は左官工法によって補修し、硬化、乾燥を十分に行ってください。
- ・下地の取付金具、釘類等は亜鉛メッキなどで防錆処理しているものをご使用ください。